

令和3年度 第1回芽室町総合保健医療福祉協議会 子育て部会 書面開催結果

令和4年3月9日
芽室町子育て支援課児童係 作成

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ「書面」での開催といたしました。
令和4年2月18日に事務局から各委員へ書面開催に係る文書を送付し、3月1日を期限に質疑票の集約を行ったところ、次のとおりの結果になりましたことを報告します。

記

1 議題

(1) 計画の進行管理について

質疑1：乳児家庭全戸訪問事業での概要では、生後4か月までの全戸訪問となっているが、実績では4か月児健診未受診者の家庭訪問となっており、整合が取れていないのでは。

回答：事業概要との整合が取れていなかったため、全戸訪問の訪問件数を評価指標とし、実績も修正しました。

質疑2：事業量は4か月検診受診率であるが、事業名「乳児家庭全戸訪問事業」となると、家庭訪問率と混同するのでは。

回答：質疑1と同様に、事業概要との整合を取り、全戸訪問の訪問件数を評価指標とし、実績も修正しました。

質疑3：芽室町が妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援については、今後も変わらず実施していくことが大切だと思います。今後さらに成果を上げていくために、データに基づいた毎年の進行管理も必要になってきます。第2章に使われているデータが平成31年度までのものが多く、最新のデータを補充したほうが良い。

回答：第2章で示しているデータは計画策定時の芽室町の状況としており、この部分については計画終了年度まで更新の予定はありません。なお、第3章以降における5年間の見込みの数値や内容が当時の計画から大幅に乖離した場合には計画の変更が必要となります。

質疑4：資料2、P56のエ 東めむろあそびの広場は現在行われていない。

回答：計画策定時の現状について記載しておりますが、現在実施されていない活動内容が記載されており、他にも廃止予定の事業の記載がありますので、その部分を含めて計画変更を検討します。

(2) 文書審議参加委員 8名

白銀 孝志 部会長、紺野 裕 委員、山川 修 委員、森浦 直樹 委員、
鈴木 昇 委員、小池 和枝 委員、吉口 美喜子 委員、若狭 富美子 委員

以上